



校長室だより

復活と創造の1学期71日間、本日終了!



新型コロナ感染予防に配慮しながら、新たな学校生活を創り出した1学期71日間が無事終わり、本日終業式を迎えることができました。1学期に取り組んだ様々な活動を振り返りながら、終業式では次のような話をさせていただきました。

「コロナだからできた」と「コロナでもできた」

全校の皆さん、今日で1学期が終わります。昨年から続いているコロナ禍のもと、2回目となった新しい生活様式の1学期は、昨年度とはまたひと味違う1学期になったのではないのでしょうか。

さて、今年のキーワードは「ワクワク」と「メリハリ」。そして「コロナだからできた」と「コロナでもできた」と私は考えていました。この様な視点から1学期を振り返ってみると、同じコロナ禍でも去年の1学期とはだいぶ変わって来た点がありました。

例えば2年ぶりに行った1年生の妙高宿泊学習や来週行う2年生の白樺湖宿泊学習。去年は全ての学年行事を日帰りに行いましたが、今年は泊る行事を伴う行事に戻しました。また、去年はたった1回だけ体育館東側の駐車場で行った壮行会を、今年も体育館の中で行っています。更に中体連の東信大会、県大会、吹奏楽部のコンクールなどもほぼ例年通り進められ、秋桜祭に向けて取り組んでいる全校・学年・各学級の合唱練習、午前中を自由参観にし、第2回授業参観日等々、感染予防を心がけながら、少しずつ2年前の学校生活を取り戻す姿が見られました。中込中学校のよき伝統を復活させながら、新たな学校生活を創り出す1歩となった1学期だったと思います。



【晴天の下、2年ぶりに行った1年生妙高宿泊学習】

この様な姿は、学友会活動でも沢山みられました。3年生を中心に「SDGs」に着目しながら、「維SHIN ~自ら進む 共に進む~」をスローガンに熱気に溢れた学友会総会を出発点として、次々と各委員会から様々な企画が提案され、実行していく姿が見られました。給食委員会の取り組みで「青紙」をもらうクラスが減って来たり、体育委員会の「ドッジボールトーナメント」で楽しく昼休みを過ごす姿が見られたりするなど、中込中の向上のために各委員会が精力的に活動に取り組んでいる姿が見られました。この様な中、先日まで行われていた七夕プロジェクトで、感動した短冊を <裏面に続く>

見つけました。その短冊の願い事にはこう書いてありました。
「好きでないことにも、努力できる人になりたい」

3年3組土屋さんの短冊でした。私も土屋さんの様に努力できる人になりたいと改めて思いました。また、先週行った縦割り清掃では、3年生を中心に協力しながら黙々と清掃に取り組む姿もみられました。

先日1学年通信に次の様な記事が載っていました。ある先生のお話です。
『中込中学校に来て8年目になりますが、以前に比べていいなと思うことは「挨拶」が元気よくできるようになって来たことです。放課後、ある部活が1年生のオープンスペースで練習をしていました。私が通りかかるたびに「こんにちは！」と元気な挨拶をしてくれました。挨拶をしてくれると、とてもうれしいし、元気な気持ちを分けてもらった様な気がしました。その輪の中に1年生がいたので、何部の人たちが尋ねたら女子バスケット部のみなさんでした。昨日は女子テニス部の皆さんが元気よくあいさつをしてくれました。おそらくこの人達はきっと普段からこの様な生活をしているのでしょね。自分の周りをよく見て、周りの人のことを考えて行動しているとても素敵なエピソードです。』

私が知らない所で、きっと沢山の素敵なエピソードに溢れた1学期だったと思います。2学期はいよいよ秋桜祭です。今年の秋桜祭は例年行っている「音楽会」が復活すると共に、フリーステージを2日間設定し、去年のコスモステージの感動を残しながら、今年の秋桜祭を更に盛り上げる工夫がされています。8月、9月はまず秋桜祭に向けて、各クラスの活動が盛り上がっていくことでしょう。コロナ禍を嘆くだけでなく、現状を正しく捉え、様々な制約を生かし工夫し、更に変化しながら新たな学校生活を創り出していく大きなチャンスと捉えたいと思います。



【柳澤会長から発表された秋桜祭テーマ】

さて、明日からいよいよ楽しみな夏休みです。今年の夏休みは28日間で昨年より9日も多い休みです。その理由のひとつに23日（金）から始まる東京オリンピック・パラリンピックがあります。日本でされる夏期オリンピックは約60年ぶり2回目ですが、この大会開催については賛否両論あるものの、やるからには成功してほしいと願っています。実際に見に行くことは出来なくても、バトミントンの奥原希望さんなど長野県出身のオリンピックを中心にテレビで一生懸命応援をしたいです。出場する選手は4年に1度のこの大会に向けて人生を懸けて準備してきたことでしょう。そんな選手の気持ちを考えると少しでも応援することが私たちの出来ることかと思えます。日本で開かれる夏期大会はこの先数十年はないと思われるので、大会の応援をしながら、この夏休みは、部活動、学友会活動、3年生は受験の準備等進めてください。コロナの感染予防を意識しながらも、今年の夏休みにしか体験出来ないことをしっかりやって、家の方や地域の方々と仲良く、安全に楽しく過ごしてください。そして2学期始業式には、また、元気に集まりましょう。以上で1学期終業式の話が終わります。

1学期は昨年度の反省を生かしながら、一昨年の学校生活に戻すだけでなく新たな活動を創り出していく創造的な学期になりました。特に学友会活動では3年生を中心に「SDGs」を道しるべに、中込中に新たな歴史を刻みつつあります。「変化こそ唯一の永遠である」（岡倉天心）という諺もあります。コロナ禍をチャンスと捉え2学期も更に充実した日々を創り出していければと思います。学校へのご意見、ご要望等ありましたら、些細なことでも構いませんので右の連絡先へお問い合わせ下さい。今後も新型コロナウイルス感染症に負けないよう「全ては中込中学校の子どもたちの笑顔のために!」、「生徒も先生も、明日も早く行きたいと思う学校づくり」を目指し取り組んでまいります。1学期ご協力本当にありがとうございます。今後ともご支援・ご協力よろしくお願い致します。（文責：大西孝一）

佐久市立中込中学校

*ご意見、ご要望、お問い合わせなどは、下記までお寄せ下さい。
TEL 0267-62-0725
Fax 0267-62-2876